



向井ちひろ市議会通信 NO.40

千の声とともに

向井ちひろ市議会通信「千の声」は、第40号を迎えました。
皆さまから寄せられる声が「千の声」の原動力です。これからも、皆さまの思いを寄せて頂き、ともに良いまちづくりを考えていきたいです。

皆さまから寄せられた声にとりこんでいます

*通学路・・・小学生が横断歩道のない道路を登下校しています。登校は集団登校ですが、下校は少人数なので特に心配です。横断歩道の設置を望みます。(保護者)

→通学路の安全対策のために教育委員会、市、学校、警察等が連携し、「通学路安全対策プロジェクト会議」を年に2回行っています。現地を確認し、安全対策を検討、実施しています。(教育委員会)

※通学路の安全対策が必要だという声は他にも頂いており、現地の確認を行い、状況に応じて学校や教育委員会に伝えています。

*ささやま医療センター・・・受診している診療科の主治医から「紹介状を書くので他の病院を探してほしい」と言われました。医療センターはどうなるのでしょうか？患者が不安に思っています。丹波篠山の医療体制を守ってほしいです。(市民)

→医療センターは、4月から6診療科を休止しました。7月に兵庫医大との協定が満了を迎えます。市は兵庫医大、兵庫県と協議しています。また、兵庫医大は岡本病院、にしき記念病院への事業譲渡について協議中です。(長寿福祉課)

※議会では地域医療対策特別委員会を立上げ、医療体制の現状や課題、兵庫医大との交渉状況の調査を行っています。安心できる医療体制のための議論を続けます。

*ノバルティス(日本チバガイギー篠山工場)・・・新聞記事によると放射性医薬品を製造するための工場を増築するとのことですが、地域住民への説明や万一に備えての安全対策が必要ではないでしょうか？(市民)

→放射性医薬品は、治療困難であった前立腺がん等の治療に効果が期待されています。建設する工場は法令に基づき厳重に安全対策を行い非常時にも備えています。(工場長)

→ノバルティスが製造する新薬は画期的な取り組みです。地域住民への事業説明や安全対策について、市として、求めています。(市長)

※工場と住民のコミュニケーションが図れるように、工場や市に提言しています。

視察研修

- ・姫路市（内容：姫路城入館料改定）
 - ・三豊市（内容：市役所のデジタル化推進による業務の効率化）
- 両市を訪問し、先進的な取組みについて学びました。

地域での催し等に出席しました

・丹波篠山国際博オープニングセレモニー	・城東保育園入園式、篠山養護学校入学式
・野々垣親和会総会	・阪神市議会議長会総会
・兵庫県市議会議長会総会	・とっておきの音楽祭
・ユニットピアささやま CAMP&VILLAGE オープン	・図書館友の会総会
・NPO 法人ナマステ会総会	・SASAYAMA COTTON BASE オープン
・グランヴィリオホテル丹波篠山 内覧会	・いずみ会総会
・高城山へ登ろう会	・「農村」×「能村」～稲作と伝統芸能が響きあうところ
・後川郷づくり協議会総会	・産前産後ケアの家 JIKKA オープン
・スマイルラボお披露目会	・高齢者大学開講式
・医師会総会懇談会	・多紀教職員組合総会
・篠山国際理解センター総会	・県道後川上線小柿・後川分科会
・丹波同友会総会、講演会	・くもべ地区まちづくり協議会総会
・城東小学校運動会	・ハ上上自治会運動会

＊他にも地域や市民団体の集まりに参加し、皆さまのお声を伺っています。

＊ぜひ、小さな集まりにお声かけ頂き、皆さまの思いをお聞かせください。

#向井ちひろ #向井ちひろと千の声 SNSで日々の活動を発信しています。



向井ちひろ（丹波篠山市議会議員 副議長 会派「福祉と教育」）



千の声 No.40

2025年6月発行（偶数月第1土曜発行）

向井ちひろと千の声

丹波篠山市宮ノ前 315 番地 3

☎ 079-555-2625

携帯 090-7550-7596

HP mukaichihiro.org

メール info@mukaichihiro.org